

空 港

施工単価名称	コード	単位	改訂	ページ
空港				
				空港
== 第1章 用地造成 ==				
== ⑤舗装取壊し工 ==				
== ⑤-2 舗装版切断工(2) ==				
舗装版切断工	S8711	m		空港- 1
== ⑤-4 舗装版破碎工(2) ==				
舗装版の破碎、掘削・積込	S8701	m2		空港- 2
ダンプトラック運搬	S8702	m3		空港- 3
== ⑤-5 路面切削工 ==				
路面切削工	S8721	m2		空港- 4
廃材運搬工	S8722	m3		空港- 5
== 第2章 基本施設舗装 ==				
== ①路床整形工 ==				
路床整形(空港)	SP8001	m2		空港- 6
== ②下層路盤工 ==				
下層路盤(空港)	SP8002	m2		空港- 7
散水車(空港)	SP8003	m2		空港- 9
== ③上層路盤工 ==				
上層路盤(空港)	SP8004	m2		空港- 10
== ⑤アスファルト舗装工 ==				
路面清掃(空港)	SP8005	m2		空港- 13
プライムコート(アスファルト舗装工)	SP8006	m2		空港- 14
タックコート	SP8007	m2		空港- 15
基層・中間層(空港)	SP8008	m2		空港- 16
表層(空港)	SP8009	m2		空港- 18
== ⑥グルーピング工 ==				
グルーピング工	S8731	m2		空港- 20
== ⑦飛行場標識工 ==				
マーキング工(常温式)	S8741	m2		空港- 21
マーキング消去工	S8742	m2		空港- 22



# 施工単価コード S8711

施工単価名称	舗装版切断工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m	条件	A

出力名称	舗装版切断工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲                      コンクリート舗装について、切断厚30cmを超え50cm以下の舗装版を10cmごとに段階的に切断するステップカット工法による切断作業に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	コンクリート舗装版厚
	01		30cmを超え40cm以下
	02		40cmを超え50cm以下

# 施工単価コード S8701

施工単価名称	舗装版の破碎、掘削・積込						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～B

出力名称	舗装版の破碎、掘削・積込	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>1. 適用範囲                      コンクリート舗装版（版厚35cmを超え50cm以下）の破碎作業及び掘削・積込及び運搬の作業に適用する。                      ただし、急速施工、小規模施工は除く。                      なお、路盤・路床の掘削は「土木工事標準積算基準書 第Ⅱ編 共通工 第1章 土工 ②-1 土工」を準用する。</p>	

条件名	A	条件名称	長期割引（バックホウ 山0.8m3）
	* 01	割引有り（バックホウ 山0.8m3）	
	02	割引無し（バックホウ 山0.8m3）	

条件名	B	条件名称	長期割引（バックホウ 山0.45m3）
	* 01	割引有り（バックホウ 山0.45m3）	
	02	割引無し（バックホウ 山0.45m3）	

# 施工単価コード S8702

施工単価名称	ダンプトラック運搬						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m3	条件	A～D

出力名称	ダンプトラック運搬					

規格名称1						
-------	--	--	--	--	--	--

規格名称2						
-------	--	--	--	--	--	--

適用条件						
------	--	--	--	--	--	--

1. 適用範囲  
 コンクリート舗装版（版厚35cmを超え50cm以下）の破碎作業及び掘削・積込及び運搬の作業に適用する。  
 ただし、急速施工、小規模施工は除く。  
 なお、路盤・路床の掘削は「土木工事標準積算基準書 第Ⅱ編 共通工 第1章 土工 ②-1 土工」を準用する。

条件名	A	条件名称	構造物名
	01	コンクリート殻（無筋）	
	02	コンクリート殻（鉄筋）	

条件名	B	条件名称	片道運搬距離（km）
	実数		

条件名	C	条件名称	DID区間
	* 01	DID区間 無し	
	02	DID区間 有り	

条件名	D	条件名称	タイヤ等の損耗条件
	* 01	良好	
	02	普通	
	03	不良	

# 施工単価コード S8721

施工単価名称	路面切削工						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A

出力名称	路面切削工						
規格名称 1							
規格名称 2							
適用条件	<p>1. 適用範囲                      路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）に適用する。                      ただし、特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面は除く。                      道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用出来ない。</p>						

条件名	A	条件名称	平均切削深さ (H)
01		3cm以下	
02		3cmを超え6cm以下	
03		6cmを超え16cm以下	

# 施工単価コード S8722

施工単価名称	廃材運搬工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m3	条件	A~C

出力名称	廃材運搬工					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件						

1. 適用範囲  
 路面切削機によるアスファルト舗装路面の切削作業（複数の路面切削機による並列切削作業を除く）に適用する。  
 ただし、特殊結合材（エポキシ樹脂）及び特殊骨材（エメリー）を含むアスファルト舗装路面は除く。  
 道路打換え工のための舗装版とりこわしには適用出来ない。

条件名	A	条件名称	片道運搬距離 (km)
実数			

条件名	B	条件名称	DID区間
* 01		DID区間	無し
02		DID区間	有り

条件名	C	条件名称	タイヤ等の損耗条件
* 01		良好	
02		普通	
03		不良	



# 施工単価コード SP8001

施工単価名称	路床整形（空港）						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	路床整形（空港）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる基本施設舗装工事の空港舗装工における路床整形に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	施工幅区分
	01	4m以上	
	02	2.5m以上4m未満	
	03	1m以上2.5m未満	
	04	1m未満	

条件名	B	条件名称	現場条件
	01	標準工事	
	02	夜間工事	
	03	拡幅工事	
	04	夜間拡幅工事	

B=3, 4は、A=2～4のとき入力可能。

# 施工単価コード SP8002

施工単価名称	下層路盤（空港）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	下層路盤（空港）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる基本施設舗装工事の空港舗装工における下層路盤工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) 一層当りの仕上り厚さが10cm以上20cm以下の下層路盤</p> <p>1-2 適用できない範囲            (1) 砂路盤の場合            (2) 凍上抑制層に用いる場合            (3) 遮断層に用いる場合</p>					

条件名	A	条件名称	施工幅区分
	01	4m以上	
	02	2.5m以上4m未満	
	03	1m以上2.5m未満	
	04	1m未満	

条件名	B	条件名称	施工内容
	01	不陸整正及び新設工事	
	02	改良工事	
	03	改良及び拡幅工事	

B=1は、A=1,2のとき入力可能。  
 B=2は、A=1のとき入力可能。  
 B=3は、A=2のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	現場条件
	01	標準工事	
	02	夜間工事	
	03	拡幅工事	
	04	夜間拡幅工事	

# 施工単価コード SP8002

C=3, 4は、A=3, 4またはB=3のとき選択可能。

条件名	D	条件名称	路盤材厚区分
01		20cm以下	
02		20cmを超え40cm以下	
03		40cmを超え60cm以下	
04		60cmを超え80cm以下	
05		80cmを超え100cm以下	
06		100cmを超え120cm以下	

# 施工単価コード SP8003

施工単価名称	散水車(空港)						
実査区分	共通	単位数	1	単位	m2	条件	A~B

出力名称	散水車(空港)					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる基本施設舗装工事の空港舗装工における下層路盤工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) 水取場までの距離が10km以下の場合</p>					

条件名	A	条件名称	路盤材種類
	01	砕石類	
	02	ソイルセメント	

条件名	B	条件名称	片道距離区分
	01	5km未満	
	02	5km以上10km未満	

# 施工単価コード SP8004

施工単価名称	上層路盤（空港）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～E

出力名称	上層路盤（空港）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>施工パッケージによる基本施設舗装工事の空港舗装工における上層路盤工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲</p> <p>(1) 一層当りの仕上り厚さが砕石類の場合は15cm以下、セメント安定処理（ソイルセメント）の場合は10cm以上20cm以下、アスファルト安定処理の場合は10cm以下の上層路盤</p> <p>(2) アスファルト安定処理の場合は、施工幅が8.5m以下の上層路盤</p> <p>1-2 適用できない範囲</p> <p>(1) 砂路盤の場合</p>					

条件名	A	条件名称	路盤材種別
	01	砕石類	
	02	ソイルセメント	
	03	アスファルト安定処理	

条件名	B	条件名称	施工幅区分
	01	4m以上	
	02	2.5m以上4m未満	
	03	1m以上2.5m未満	
	04	1m未満	
	05	1.4m以上2m以下	
	06	2mを超え2.5m以下	
	07	2.5mを超え3m以下	
	08	3mを超え4m以下	
	09	4mを超え5m以下	
	10	5mを超え6m以下	
	11	6mを超え7m以下	

# 施工単価コード SP8004

条件名	B	条件名称	施工幅区分
	12	7mを超え8m以下	
	13	8mを超え8.5m以下	

B=1～4は、A=1,2のとき選択可能。

B=5～13は、A=3のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	施工内容
	01	不陸整正及び新設舗装	
	02	改良工事	
	03	改良及び拡幅工事	

C=1は、B=1,2のとき入力可能。

C=2は、B=1のとき入力可能。

C=3は、B=2のとき入力可能。

条件名	D	条件名称	現場条件
	01	標準工事	
	02	夜間工事	
	03	拡幅工事	
	04	夜間拡幅工事	
	05	良好	
	06	普通	
	07	不良	

D=1,2は、A=1,2のとき選択可能。

D=3,4は、B=3,4またはC=3のとき選択可能。

D=5～7は、B=8～13のとき選択可能。

条件名	E	条件名称	路盤材厚区分
	01	15cm以下	
	02	15cmを超え30cm以下	
	03	30cmを超え45cm以下	
	04	45cmを超え60cm以下	
	05	60cmを超え75cm以下	
	06	75cmを超え90cm以下	
	07	90cmを超え105cm以下	
	08	105cmを超え120cm以下	
	09	20cm以下	

# 施工単価コード SP8004

条件名	E	条件名称	路盤材厚区分
	10	20cmを超え40cm以下	
	11	40cmを超え60cm以下	
	12	60cmを超え80cm以下	
	13	80cmを超え100cm以下	
	14	100cmを超え120cm以下	

E=1～ 8は、A=1のとき選択可能。  
E=9～14は、A=2のとき選択可能。

# 施工単価コード SP8005

施工単価名称	路面清掃（空港）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A

出力名称	路面清掃（空港）					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる空港の基本施設舗装工事のアスファルト舗装工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) 路面清掃車による路面清掃</p>					

条件名	A	条件名称	現場条件
01		良好	
02		普通	
03		不良	



# 施工単価コード SP8006

施工単価名称	プライムコート(アスファルト舗装工)						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A~B

出力名称	プライムコート(アスファルト舗装工)	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる空港の基本施設舗装工事のアスファルト舗装工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) アスファルト舗装に対するプライムコートの散布</p>	

条件名	A	条件名称	施工機械
	01	ディストリビュータ	
	02	アスファルトスプレヤ+トラック	

条件名	B	条件名称	砂計上の有無
	01	砂計上 有り	
	02	砂計上 無し	

# 施工単価コード SP8007

施工単価名称	タックコート						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～B

出力名称	タックコート					
規格名称 1						
規格名称 2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる空港の基本施設舗装工事のアスファルト舗装工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) タックコートの散布</p>					

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	既設アスファルト舗装	
	02	新設	
	03	既設コンクリート舗装	

条件名	B	条件名称	施工機械
	01	ディストリビュータ	
	02	アスファルトスプレヤ+トラック	

# 施工単価コード SP8008

施工単価名称	基層・中間層（空港）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	基層・中間層（空港）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる空港の基本施設舗装工事のアスファルト舗装工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) 施工幅8.5m以下のアスファルト舗装工における基層            (2) 施工幅8.5m以下のコンクリート舗装工における中間層</p>	

条件名	A	条件名称	施工箇所
	01	一般部	
	02	すり付け部	

条件名	B	条件名称	施設区分
	01	基本施設	
	02	基本施設拡幅	

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	施工幅区分
	01	3m以上4m以下	
	02	4mを超え5m以下	
	03	5mを超え6m以下	
	04	6mを超え7m以下	
	05	7mを超え8m以下	
	06	8mを超え8.5m以下	
	07	1. 4m以上2m以下	
	08	2mを超え2.5m以下	
	09	2.5mを超え3m以下	

C=1～6は、B=1のとき選択可能。

# 施工単価コード SP8008

C=7~9は、B=2のとき選択可能。

条件名	D	条件名称	現場条件
01		良好	
02		普通	
03		不良	

D条件は、A=2またはB=1のとき入力可能。

# 施工単価コード SP8009

施工単価名称	表層（空港）						
実査区分	共通	単位数量	1	単位	m2	条件	A～D

出力名称	表層（空港）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>特単変換禁止指示あり</p> <p>1. 適用範囲            施工パッケージによる空港の基本施設舗装工事のアスファルト舗装工に適用する。</p> <p>1-1 適用できる範囲            (1) 施工幅8.5m以下のアスファルト舗装工における表層</p>					

条件名	A	条件名称	施工箇所
01		一般部	
02		すり付け部	

条件名	B	条件名称	施設区分
01		基本施設	
02		基本施設拡張	

B条件は、A=1のとき入力可能。

条件名	C	条件名称	施工幅区分
01		3m以上4m以下	
02		4mを超え5m以下	
03		5mを超え6m以下	
04		6mを超え7m以下	
05		7mを超え8m以下	
06		8mを超え8.5m以下	
07		1.4m以上2m以下	
08		2mを超え2.5m以下	
09		2.5mを超え3m以下	

C=1～6は、B=1のとき選択可能。  
 C=7～9は、B=2のとき選択可能。

# 施工単価コード SP8009

条件名	D	条件名称	現場条件
01		良好	
02		普通	
03		不良	

D条件は、A=2またはB=1のとき入力可能。

# 施工単価コード S8731

施工単価名称	グルーピング工						
実査区分	共通	単位数	1000	単位	m2	条件	A~B

出力名称	グルーピング工						
規格名称1							
規格名称2							

条件名	A	条件名称	グルーピング方向の標準施工延長				
	01		40m以上				
	02		40m未満				

条件名	B	条件名称	水の単価 (円/m3)				
	実数						

# 施工単価コード S8741

施工単価名称	マーキング工（常温式）						
実査区分	共通	単位数量	100	単位	m2	条件	A～D

出力名称	マーキング工（常温式）	
規格名称1		
規格名称2		
適用条件	1. 適用範囲 滑走路、誘導路、エプロン等の路面標識の塗装に適用する。	

条件名	A	条件名称	施工区分
	01	マーキング工	
	02	仮設マーキング工	

条件名	B	条件名称	区分
	01	車載式 幅30cm以上	
	02	車載式 幅15cm	
	03	ハットガイト式 幅30cm 100m2未満	
	04	ハットガイト式 幅30cm 100～1000m2未満	
	05	ハットガイト式 幅15cm 100m2未満 実線、破線	
	06	ハットガイト式 幅15cm 100～1000m2未満	
	07	ハットガイト式 幅15cm 100m2未満 文字、矢印	

B=1, 2, 7は、A=1のとき選択可能。

条件名	C	条件名称	塗料の種別
	01	トラフィックペイント（常温式1種B）白	
	02	トラフィックペイント（常温式1種B）黄色	
	03	その他規格（単価入力）	

条件名	D	条件名称	塗料単価（円/L）
	実数		

D条件は、C=3のとき入力可能かつ必須入力。



# 施工単価コード S8742

施工単価名称	マーキング消去工						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A

出力名称	マーキング消去工						
規格名称 1							
規格名称 2							
適用条件	<p>1. 適用範囲          空港基本施設（滑走路、誘導路、エプロン）の路面標識の塗装を          消去する場合に適用する。</p>						

条件名	A	条件名称	区分
01		アスファルト舗装	
02		コンクリート舗装	

# 施工単価コード S8751

施工単価名称	標識工（常温式）						
実査区分	共通	単位数	100	単位	m2	条件	A～D

出力名称	標識工（常温式）					
規格名称1						
規格名称2						
適用条件	<p>1. 適用範囲 滑走路、誘導路、エプロン及び道路駐車場の路面標識の塗装に適用する。</p>					

条件名	A	条件名称	区分
	01	タイプⅠ	316m2/h（常温）
	02	タイプⅡ	56m2/h（常温）
	03	タイプⅡ	76m2/h（常温）
	04	タイプⅡ	50m2/h（常温）
	05	タイプⅡ	20m2/h（常温）

条件名	B	条件名称	塗料の種別
	01	トラフィックペイント（常温式1種B）	白
	02	トラフィックペイント（常温式1種B）	黄色
	03	その他規格（単価入力）	

条件名	C	条件名称	塗料単価（円/L）
	実数		

C条件は、B=3のとき入力可能かつ必須入力。

条件名	D	条件名称	ガラスビーズ計上区分
	* 01	ガラスビーズ	計上しない
	02	ガラスビーズ	計上する